

令和2年度チーム化による水産加工業等再生モデル事業に係る
審査基準及び採点表

<審査基準>

a. 独自性・先進性（配点10点）

独自性や先進性の観点から、最大10点の配点を行う。各審査項目に記載の検討を実施している場合は、その検討内容にかんがみ、各配点上限以下の配点を実施する。

審査項目	配点上限
独自性や先進性の観点から、斬新な取組が提案されていること	5点
先行事例等の取組と比較して、地域の課題解決により貢献できる提案であることについて十分な説明がなされていること	5点

b. 相乗効果・波及効果（配点10点）

相乗効果や波及効果の観点から、最大10点の配点を行う。各審査項目に記載の検討を実施している場合は、その検討内容にかんがみ、各配点上限以下の配点を実施する。

審査項目	配点上限
個々の事業活動や同業種の組織活動と比較する等により、チームとしての活動により高い効用が発揮される提案となっていること	4点
他地域における水産加工業等の課題に対して汎用性のある提案となっていること (①提案チームとして本事業の実施により得られた成果を波及させる取組の提案及び②水産加工業を中心に地域産業に波及効果が期待できる提案については、それぞれ1点加点する。ただし加点後の得点が配点上限を超える場合には、配点上限を得点とする。)	6点

c. 計画性・実現可能性（配点10点）

計画性や実現可能性の観点から、最大10点の配点を行う。各審査項目に記載の検討を実施している場合は、その検討内容にかんがみ、各配点上限以下の配点を実施する。

審査項目	配点上限
「提案書」「費用積算書」「事業スケジュール」が無理なく実現可能なものとなっていること	4点
提案書の内容に対し十分な知識、経験等を有するチームの構成、役割となっていること	3点
本事業終了後も継続した事業実施が可能な内容であり、その実施が見込まれること	3点

d. 効率性（配点10点）

効率性の観点から、最大10点の配点を行う。各審査項目に記載の検討を実施している場合は、その検討内容にかんがみ、各配点上限以下の配点を実施する。

審査項目	配点上限
提案内容の効率的な達成に向け、不要な経費が計上されていないなど事業遂行に当たり費用が過不足なく計上されていること	4点
チーム構成員が有する人材、資器材、知的財産等が有効に活用される計画となっていること	4点
業務委託に頼らず事業実施が可能なこと（外部委託費10%以内：2点、外部委託費25%以内：1点）	2点

e. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標（配点5点）

提案チームの代表団体が、以下の認定を取得している場合には、認定に応じ、最大5点の配点を行うこととする。

女性活躍推進法に基づく認定の有無	えるぼし認定企業	3段階目	5点
	えるぼし認定企業	2段階目	4点
	えるぼし認定企業	1段階目	2点
	えるぼし認定企業	行動計画	1点
次世代法に基づく認定の有無	プラチナくるみん	認定	4点
	くるみん	認定	2点
若者雇用促進法に基づく認定の有無	ユースエール	認定	4点

※複数の認定を取得している場合は、配点の高いものを採用する。

※提案チーム中の代表団体以外が認定を取得していたとしても、配点には加算しない。

<採点表>

委員名：

提案者：

審査基準	配点 (45点 満点)	評価	得点
a. 独自性・先進性			
独自性や先進性はあるか。	10		
b. 相乗効果・波及効果			
相乗効果、波及効果は十分か。	10		
c. 計画性・実現可能性			
計画性や実現可能性は十分か。	10		
d. 効率性			
効率性は十分か。	10		
e. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標			
ワーク・ライフ・バランスに対する十分な配慮があるか。	5		